

## 第 2 回 病理 検査研究班 班会議議事録

- 1 日 時 : 令和 3 年 01 月 05 日 (火) 18 時 00 分 ~ 18 時 30 分
- 2 場 所 : Web 環境での会議
- 3 出席者 : 岡村、森田、関口、細沼、高橋、小島、今村、荻、谷内、三鍋
- 4 欠席者 : なし
- 5 議事内容

No 1

### 議案 1. 次回の研修会について

日時 : 令和 3 年 2 月 12 日 (金) 18 : 00 ~ 19 : 00

会場 : ZOOM を使用した Web 環境

テーマ : 『病理検査の基本を学ぼう～固定について part 2～』

講演 : 「組織の固定 ～全ての解析の大切な入口 原理から、ゲノム解析を成功に導く  
応用的取り組みまで～」

講師 : 宮崎 龍彦医師 (岐阜大学附属病院 病理診断科)

司会 : 三鍋 慎也技師 (防衛医科大学校病院検査部病理)

- ・ ZOOM の使用に関しては岡村班長と小島技師をメンバーとして登録した。
- ・ 事前に講師の宮崎医師と ZOOM 使用に関して調整する。

### 議案 2. 来年度初回の研修会について

日時 : 5 月〇〇日 (金) 19 : 00 ~ 21 : 00

会場 : 浦和コミュニティーセンター または Web 環境

テーマ : 『病理検査の基本を学ぼう～切り出しについて～』

案 1: 各施設の切り出しの状況について (技師の業務や介助の状況など)

- ・ 病理医が常勤で数名いる施設
- ・ 病理医が常勤で 1 名または非常勤の施設
- ・ 検査センターなどの多くの検体を技師が処理する施設

案 2: 切り出しの基本や技師に求める切り出しの技術などを病理医に解説して頂く

- ・ Web 環境の場合、病理医への依頼は難しいのではないかと。
- ・ それぞれの施設により切り出しのやり方、技師が行う材料、技師がやるやらない等、状況が異なっているという状態を知るのも一考である。
- ・ おおむね、「案 1」を軸に具体化していく方針となった。

### 議案 3. 今後の研修会について

以下のテーマで事業計画は申請している。

- 7月 未来の病理検査について  
AIによる病理診断などはどうか？
- 11月 病理・細胞検査研究班合同研修会
- 2月 ○○染色について～染色性調査と原理について～

- AIに関する講演は興味深い
- 「失敗から学ぶ染色」のような経験に基づく内容はどうか。
- 各施設における「染色内部精度管理の方法」、「ロット間差の検証はどこまで？」  
といった内容はどうか？
- もう少し時間の猶予があるので、再考してテーマを固めることとした。

### 議案 4. 各担当よりの報告

会計：特になし

書記：特になし

生涯教育：Web環境での研修会の参加記録は、会員番号とフルネームでのログインにより把握していく。

精度管理：特になし

ホームページ：特になし

### 議案 5. 谷内技師の班員御退任について

谷内技師が1月末にて班員を御退任されることとなった。

現状では班員の補充は行わずに9名で活動していくこと、およびホームページ担当は細沼技師にお願いすることで承認された。

提出日 令和3年01月5日

文責：三鍋 慎也